

令和元年度事業計画

当協会は高度情報通信技術を活用した新交通管理システム（UTMS：Universal Traffic Management Systems）に関する事業を推進している。令和元年度は以下に示す事業を計画する。

1 UTMSに関する研究開発

(1) 自主研究事業

「5年、10年後を見据えた交通管制の在り方」サブワーキンググループの活動を継続し、将来を見据えて、UTMSに関する調査、研究及び開発を実施する。具体的には以下の事業等を実施する。

- ・ 路車協調による安全運転支援システム（DSSSレベルⅡ）に関する地域実証実験の継続（一部地域については、終了処理）
- ・ 信号情報提供に関する調査研究
- ・ 交通管制システムの基盤となる通信ネットワークに関するセキュリティ、フィージビリティ等に関する調査研究
- ・ 交通制御高度化のためのプローブ情報活用に向けた調査研究
- ・ ミリ波レーダをはじめとするセンサー活用に関する調査研究
- ・ 車車間通信データの活用に関する調査研究
- ・ 灯器のユニバーサルデザイン確立のための検討及び実証実験の実施
- ・ 運転免許証ICカードの互換性に関する調査研究
- ・ UTMSの費用対効果に関する調査研究

(2) 外部受託研究事業等

- ・ 第2期SIP-adusに関する公募事業に積極的に応募する。
- ・ 現在実施している次のNEDO受託事業を継続する。
「AIを活用した交通管制システム高度化のための研究開発」
- ・ (一財)ITS高度化機構と共同し、光ビーコンループ及びETC2.0の連携の可能性等について調査研究を実施する。

2 UTMSに関する国内外における標準化

(1) 標準規格委員会によるシステム・機器の標準化に関する提言及び規格会議による規格等の制定

(2) 国際標準化会議等参画及び提案

- ア 米国(春季：フロリダ)及びマレーシア(秋季：クアラルンプール)で開催予定のISO/TC204総会等におけるISOの標準化審議への参画と提案
- イ ISO/ICE JTC1及び国際照明委員会(CIE)参画及び提案

3 UTMSに関する知的財産権の保有及び管理

(1) 知的財産の保有・管理

(2) 知的財産権に関する諸契約の締結及び管理

4 UTMSに関連する関係機関・団体等との交流及び情報交換

(1) 国内の関係機関・団体との交流及び情報交換

- ・ 「UTMSセミナー2019」開催
場所 一橋大学学術総合センター 一橋講堂
日時 令和元年11月7日(木) 予定
- ・ (一財)道路交通情報通信システムセンター等との交流及び情報交換

(2) 国外の関係機関・団体との交流及び情報交換

- ・ 「第26回ITS世界会議シンガポール2019」参加
論文発表及びパネル、映像展示
- ・ 米国交通運輸調査委員会(TRB)年次総会参加
- ・ ITSアメリカ年次総会等参加及び情報交換

5 協会の目的達成のために必要な広報等の事業

(1) UTMSに関する展示

(2) 本協会の活動に資する刊行物等の発効及び広報資料の配付

- ・ UTMS機関誌の発行(年1回)
- ・ UTMSニュースの発行(年2回)
- ・ 協会ホームページの更新(随時)
- ・ UTMS関係リーフレット等の作成配布